

公益財団法人群馬県漁業増殖基金協会  
令和4年度事業報告書並びに収支計算書

(公財) 群馬県漁業増殖基金協会

## 令和4年度事業報告

### 1 事業の実施状況

#### 1) 会議等開催状況

年月日	会議名等	議 事
5.9	令和3年度後期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度後期会計処理について</li> <li>・ 令和3年度財務諸表について</li> </ul>
5.16	第53回（令和4年度） 定期理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度事業報告ならびに財務諸表、財産目録等の承認の件</li> <li>・ 令和4年度定期評議員会の招集の件（報告事項）</li> <li>・ 執行理事の職務執行状況</li> </ul>
6.3	令和4年度定期評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度事業報告ならびに財務諸表、財産目録等の承認の件</li> <li>・ 役員（理事・監事）の選任の件</li> <li>・ 評議員の補欠選任の件</li> </ul>
6.3	令和4年度第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 代表理事の選定の件</li> <li>・ 業務執行理事の選定の件</li> </ul>
10.14	令和4年度10月理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年度事業の執行状況の件（報告事項）</li> <li>・ 執行理事の職務執行状況</li> <li>・ 資金運用の経過及び結果</li> </ul>
12.9	令和4年度前期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年度前期の会計処理について</li> </ul>
3.3	令和4年度正副理事長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年度事業の執行状況と令和5年度事業計画並びに収支予算案（経営安定積立資産取崩計画含む）について</li> <li>・ 理事の補欠選任について</li> <li>・ 事務局長の任命について</li> </ul>
3.14	令和4年度3月理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度事業計画並びに収支予算案承認の件</li> <li>・ 経営安定積立資産の取り崩しの件</li> <li>・ 事務局長の任免の件</li> <li>・ 令和4年度3月評議員会の招集の件（報告事項）・ 執行理事の職務執行状況</li> </ul>
3.24	令和4年度3月評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度事業計画並びに収支予算案承認の件</li> <li>・ 経営安定積立資産の取り崩しの件</li> </ul>

## 2) 令和4年度事業実施状況

本法人は、群馬県の水産資源の維持培養と漁場の開発保全を図り、漁業者の福利増進に寄与し、併せて魚を主とする自然環境・水産環境の保護、整備することを目的としている。基本財産運用による果実が減少している中で、本会設立の趣旨に添い、県内河川および湖沼における漁業振興に最大限努めるものとした、令和4年度事業計画に基づき事業を実施した。

各事業については基本的に魚が住みやすい河川・湖沼の環境保全を図りつつ、積極的に魚を増やす事業を展開し、また地域に生息する魚類を保護増殖するため地域に居住する学童等に魚の放流を体験してもらうなど啓蒙活動の推進を図った。

河川漁協運営に大きな影響を与えている冷水病対策については、冷水病菌持ち込みを未然に防ぐため県産アユ種苗の放流増進施策を進めたことからその被害量は確実に減少傾向となり、相当の効果も認められた。

減少魚類対策としては、試験研究機関、市町村、有識者等と協議しながら、県内で減少の著しい魚類の効率的で安定的な資源回復策の検討や、新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るため、情報の入手に努めた。

本法人は、水産資源の保護増殖並びに水産振興に必要な環境保全・整備を目的とする事業を積極的に展開するため、令和4年度の個別事業として、以下の事業を実施した。

### 1. 漁協地域住民交流推進事業

漁業協同組合が地域の学校や地域住民等との交流、啓蒙活動を深めるため、漁業協同組合が実施する県産魚類を用いた触れあい教室、釣り教室、放流体験会等の事業に対して放流種苗費の一部を助成した。

### 2. 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県において漁獲量増大を目指し作出・養成した人工アユ種苗について、放流を円滑に推進するため、放流種苗費の一部を助成した。

### 3. 減少魚種放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、水産試験場が手がける人工種苗生産技術により作出された種苗を入手し、増殖事業による資源回復を図った。また、新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るため、必要な支援を行った。

## 3) 事業の概要

### (1) 漁協地域住民交流推進事業

一般県民、児童等によるさかな放流式を開催し、自然に親しむ機会を提供した。

4漁協・10箇所では762名の児童等により放流式で放流した、ヤマメ稚魚21,500尾、ヤマメ発眼卵5,200粒、ヤマメ成魚77.5kg、アユ稚魚2,000尾の放流種苗費の一部を助成した。

(予算額：650,000円、助成額：425,000円)

開催漁協	開催日	場 所	参 加 者	放 流 魚
阪東漁協	3/10	渋川市そば石・利根川	渋川幼稚園児、保護者 他 79名	ヤマメ稚魚 7,000尾
	3/10	渋川市白井・利根川	こもち幼稚園児、保護 者他 33名	ヤマメ稚魚 3,000尾

群馬漁協	2/28	桐生市新里町・鎗木川	すぎの子幼稚園、おおぞら保育園園児等220名	ヤマ稚魚 2,500尾
	3/2	みどり市東町・小中川	みどり市立あずま小学校4・5年生等 6名	ヤマ稚魚 2,000尾
両毛漁協	6/4	桐生市相生町・渡良瀬川 C&R 区域 (相川橋上流)	桐生市小学生、父兄 158名	ヤマ稚魚 7,000尾
	11/3	桐生市相生町・渡良瀬川 C&R 区域 (相川橋上流)	両毛広域地域住民 55名	ヤマ発眼卵5,200粒
	2/25	桐生市相生町・渡良瀬川 (市民広場脇)	両毛広域地域住民 77名	ヤマ成魚 40kg
	2/26	桐生市相生町・渡良瀬川 C&R 区域 (相川橋上流)	両毛広域地域住民 24名	ヤマ成魚 37.5kg
上野村漁協	5/24	上野村新羽地区・神流川	上野保育園児、先生 40名	アユ稚魚 1,000尾
	5/24	上野村新羽地区・神流川	上野小学校児童、先生 70名	アユ稚魚 1,000尾

(2) 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県内で作出・養成されたアユ種苗の県内河川への放流拡大を推進するため、漁業協同組合の県内産アユ種苗購入費に対し助成を行った。(予算額：950,000円、助成額936,00円)

※助成対象漁協数11漁協・放流量6,240kg・種苗購入費18,320,470円

(3) 減少魚放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、水産試験場が手がける人工種苗生産技術により作出された種苗を入手、令和5年3月16日に水試産ギンブナ2,332尾を前橋市荒口町前橋総合運動公園内鶴が谷池に前橋総合運動公園園長等立ち会いのもと放流した。

(予算額：60,000円、実績額：59,592円)

○放流実績明細 (ギンブナ)

放 流 先	月 日	重量(kg)	平均体重(g)	尾数(尾)
前橋市荒口町 前橋総合運動公園鶴が谷池	3月16日	78.74	33.76	2,332

## 財産目録

令和5年3月31日現在

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
普通預金	群馬銀行県庁支店/0065244		運転資金として	1,410,098
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758			
流動資産合計				1,410,098
2 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	みずほ証券ソフトバンククレジットリンク債		公益目的保有財産/法人会計	95,020,000
	みずほ証券ルノークレジットリンク債		公益目的保有財産/法人会計	117,810,000
	みずほ証券33回東京建物社債		公益目的保有財産/法人会計	2,941,800
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758		公益目的保有財産/法人会計	300,000
基本財産合計				216,071,800
(2)特定資産				
経営安定積立資産(普通)	群馬銀行県庁支店/0638023		経営安定積立資産として	2,364,000
経営安定積立資産(定期)	群馬銀行県庁支店/0221758		経営安定積立資産として	10,000,000
特定資産合計				12,364,000
固定資産合計				228,435,800
資産合計				229,845,898
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	事業費(種苗購入費)		漁協地域住民交流推進事業	425,000
	支払手数料		上記事業に係わる支払手数料	3,740
	社会保険料(3月分)			45,279
源泉税預り金	役職員所得税			2,704
流動負債合計				476,723
負債合計				476,723
正味財産				229,369,175

【令和5年7月13日公示】

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金(群銀)	1,410,098	860,301	549,797
定期預金(群銀)	0	0	0
未収金	0	0	0
流動資産合計	1,410,098	860,301	549,797
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
みずほ証券ソフトバンククレジットリンク債	95,020,000	92,590,000	2,430,000
みずほ証券ルノークレジットリンク債	117,810,000	120,885,000	△3,075,000
33回東京建物社債	2,941,800	2,964,600	△22,800
定期預金(群銀)	300,000	300,000	0
基本財産合計	216,071,800	216,739,600	△667,800
(2) 特定資産			
普通預金・経営安定積立資産	2,364,000	3,364,000	△1,000,000
定期預金・経営安定積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	12,364,000	13,364,000	△1,000,000
固定資産合計	228,435,800	230,103,600	△1,667,800
資産合計	229,845,898	230,963,901	△1,118,003
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	474,019	602,971	△128,952
源泉税預り金	2,704	3,316	△612
流動負債合計	476,723	606,287	△129,564
負債合計	476,723	606,287	△129,564
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	216,071,800	216,739,600	△667,800
基本財産受取利息	0	0	0
指定正味財産合計	216,071,800	216,739,600	△667,800
(うち基本財産への充当額)	(216,071,800)	(216,739,600)	(△667,800)
2. 一般正味財産	13,297,375	13,618,014	△320,639
(うち特定資産への充当額)	(12,364,000)	(13,364,000)	(△1,000,000)
正味財産合計	229,369,175	230,357,614	△988,439
負債及び正味財産合計	229,845,898	230,963,901	△1,118,003

## 貸借対照表明細書

### I 資産の部

#### 1. 流動資産

##### 現金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
現金	0	2,591,421	2,591,421	0
計	0	2,591,421	2,591,421	0

##### 普通預金

(単位:円)

預 入 先	前年度末現在	本年度預入額	本年度引出金	本年度末現在
群馬銀行県庁支店	860,301	5,323,020	4,773,223	1,410,098
計	860,301	5,323,020	4,773,223	1,410,098

##### 定期預金

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
群馬銀行県庁支店	0	0	0	0
計	0	0	0	0

##### 未 収 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
未 収 金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

#### 2. 固定資産

##### 投資有価証券類

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
公社債(社債)	216,439,600	36,560,400	37,228,200	215,771,800
定期預金(群銀)	300,000	0	0	300,000
計	216,739,600	36,560,400	37,228,200	216,071,800

注:社債内訳 みずほ証券 2億5千万円、東京建物 300万円

##### 経営安定積立資産

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
群馬銀行県庁支店 普通預金	3,364,000	0	1,000,000	2,364,000
群馬銀行県庁支店 定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
計	13,364,000	0	1,000,000	12,364,000

### II 負債の部

#### 1. 流動負債

##### 未 払 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
事務局長社会保険料	45,231	45,279	45,231	45,279
漁協地域住民交流 推進事業経費	554,000	425,000	554,000	425,000
〃 支払手数料	3,740	3,740	3,740	3,740
計	602,971	474,019	602,971	474,019

##### 源泉税預り金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
役職員所得税	2,091	5,508	6,120	1,479
源泉所得税	1,225	14,190	14,190	1,225
計	3,316	19,698	20,310	2,704

注:源泉所得税は、法定調書作成報酬・登記報酬に伴う預かり税金

# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	3,928,706	3,178,304	750,402
②受取補助金等			
県産アユ種苗放流推進補助金	300,000	300,000	0
③雑収益			
受取利息	214	217	△3
経常収益計	4,228,920	3,478,521	750,399
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	184,054	181,719	2,335
旅費交通費	0	2,500	△2,500
通信運搬費	13,994	13,994	0
消耗品費	13,035	2,228	10,807
賃借料	25,000	25,000	0
事務補助謝金	180,000	180,000	0
種苗購入費	1,420,592	1,547,594	△127,002
漁協地域住民交流推進	(425,000)	(554,000)	(△129,000)
群馬県産アユ種苗放流推進	(936,000)	(958,450)	(△22,450)
減少魚放流推進	(59,592)	(35,144)	(24,448)
支払手数料	13,200	9,900	3,300
雑費	5,000	4,780	220
事業費計	2,893,375	3,006,215	△112,840
②管理費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	184,053	181,718	2,335
接待交際費	0	10,000	△10,000
会議費	7,880	8,280	△400
旅費交通費	222,000	217,200	4,800
通信運搬費	2,806	2,806	0
消耗品費	4,345	742	3,603
事務委託費	169,100	166,914	2,186
賃借料	25,000	25,000	0
支払負担金	2,500	2,500	0
管理費計	1,656,184	1,653,660	2,524
経常費用計	4,549,559	4,659,875	△110,316



価損益等調整前当期経常増減額	△ 320,639	△ 1,181,354	860,715
基本財産評価益			
基本財産投資有価証券売却益	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 320,639	△ 1,181,354	860,715
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 320,639	△ 1,181,354	860,715
当期一般正味財産増減額	△ 320,639	△ 1,181,354	860,715
一般正味財産期首残高	13,618,014	14,799,368	△ 1,181,354
一般正味財産期末残高	13,297,375	13,618,014	△ 320,639
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,928,706	3,178,304	750,402
② 基本財産評価益			
基本財産投資有価証券評価益	36,560,400	1,030,000	35,530,400
③ 基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	37,228,200	36,560,400	667,800
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,928,706	△ 3,178,304	△ 750,402
当期指定正味財産増減額	△ 667,800	△ 35,530,400	34,862,600
指定正味財産期首残高	216,739,600	252,270,000	△ 35,530,400
指定正味財産期末残高	216,071,800	216,739,600	△ 667,800
III 正味財産期末残高	229,369,175	230,357,614	△ 988,439

## 収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,928,000	3,928,706	706	
② 補助金等収入				
県産アユ種苗放流推進補助金	300,000	300,000	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	1,000	214	△786	
事業活動収入計	4,229,000	4,228,920	△80	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	1,039,000	1,038,500	△500	
福利厚生費支出	184,000	184,054	54	
旅費交通費支出	5,000	0	△5,000	
通信運搬費支出	16,000	13,994	△2,006	
消耗品費支出	10,000	13,035	3,035	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
事務補助謝金支出	180,000	180,000	0	
種苗購入費支出	1,660,000	1,420,592	△239,408	
支払手数料	10,000	13,200	3,200	
雑支出	5,000	5,000	0	
事業費支出計	3,134,000	2,893,375	△240,625	
② 管理費支出				
給料手当支出	1,039,000	1,038,500	△500	
福利厚生費支出	184,000	184,053	53	
接待交際費支出	10,000	0	△10,000	
会議費支出	13,000	7,880	△5,120	
旅費交通費支出	230,000	222,000	△8,000	
通信運搬費支出	4,000	2,806	△1,194	
消耗品費支出	3,000	4,345	1,345	
事務委託費支出	170,000	169,100	△900	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
租税公課支出	1,000	0	△1,000	
負担金支出	3,000	2,500	△500	
管理費支出計	1,682,000	1,656,184	△25,816	
事業活動支出計	4,816,000	4,549,559	△266,441	
事業活動収支差額	△587,000	△320,639	266,361	

Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
経営安定積立資産取崩収入	0	1,000,000	1,000,000	
投資活動収入計	0	1,000,000	1,000,000	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	1,000,000	1,000,000	
Ⅲ 予備費支出				
予備費支出				
当期収支差額		679,361		
前期繰越収支差額		254,014		
次期繰越収支差額		933,375		

### 収支計算書に対する注記

#### 1 次期繰越収支差額に含まれる資産・負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	860,301	1,410,098
流動資産合計	860,301	1,410,098
未払金	602,971	474,019
預り金	3,316	2,704
流動負債合計	606,287	476,723
次期繰越収支差額	254,014	933,375

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、基本財産の運用収益を主な財源として事業活動を行ってきております。当事業年度においては、基本財産となっている保有債券のコール条項による期限前償還は発生せず、事業継続前提とした銘柄の変更はありませんでした。

なお、運転資金確保のため、令和4年度当初に経営安定積立資産を100万円取り崩しました。

現状の低金利水準の状態は、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況となっております。当法人においては当該状況に対処すべく、適切な対応策を関係者と協議を行いながら進めていますが、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表には反映しておりません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・時価法による。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

### 3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	216,439,600	36,560,400	37,228,200	215,771,800
定期預金	300,000	0	0	300,000
小 計	216,739,600	36,560,400	37,228,200	216,739,600
特定資産				
経営安定積立資産				
普通預金	3,364,000	0	1,000,000	2,364,000
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	13,364,000	0	1,000,000	12,364,000
合 計	230,103,600	36,560,400	38,228,200	228,435,800

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	215,771,800	( 215,771,800)		
定期預金	300,000	( 300,000)		
小 計	216,071,800	( 216,071,800)	( 0)	( 0)
特定資産				
経営安定積立資産				
普通預金	2,364,000		( 2,364,000)	
定期預金	10,000,000		( 10,000,000)	
小 計	12,364,000	( 0)	( 12,364,000)	( 0)
合 計	228,435,800	( 216,071,800)	( 12,364,000)	( 0)

5. 担保にしている資産

該当資産なし

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸し倒れ引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当資産なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県産アユ種苗放流推進事業補助金	群馬県	0	300,000	300,000	0	
合 計		0	300,000	300,000	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への切替額 基本財産受取利息	3,928,706
合 計	3,928,706

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュフロー計算書は作成していない。

15. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

16. その他

該当なし